

※ 網掛けのない部分が計画，網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童像含む）

心身ともに健康で，自ら考え正しく判断し，豊かな心でたくましく生きる児童を育成する。

《目指す児童像》

- ・明るく思いやりのある子（豊かな心情）【やさしく】
- ・健康でねばり強い子（健康・忍耐・実践）【つよく】
- ・よく考え進んで学ぶ子（思考・判断・表現）【かしこく】

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

《目指す学校像》心温まる和の学校

「全てのことに優先するのは子どもたちのために」という考えのもとで，創意と活力に満ちた魅力ある学校づくりに努める。そのために，「何のためにやるのか」という意識を教職員・児童共にしっかりともち，子どものやる気を育て，協働はもとより夢や目標に向かってねばり強く努力することを温かく見守り，認め，励まし，子どもの心に生きる楽しい教育活動を展開する。また，全教職員が，専門職としての自覚と使命感をもち，自らの力で自分の未来を力強く切り拓いていける児童の育成を目指して，家庭・地域との連携を深めながら，愛情と情熱をもって子どもの未来を拓く確かな人づくりを推進する。

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

(1) 心身ともに健やかな児童の育成に努める。

- ① 豊かな心の育成に努める。
- ② 健康・体力の向上を図る。
- ③ ○確かな学力の定着を図る。

(2) 地域に開かれた信頼される学校づくりに努める。

- ① 職員の創意工夫と共通理解に基づく学校運営
- ② ○地域を生かし地域に開かれた学校づくり

[宝木地域学校園教育ビジョン]

「いきいき宝木」心豊かな宝木っ子の育成をめざして

4 今年度の重点目標（短期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

【 学 校 運 営 】

- ・子どものやる気を引き出す特色ある学校づくりの推進充実

【 学 習 指 導 】

- ・○基礎・基本の定着及び学習意欲の向上・学習習慣の確立

【 児 童 生 徒 指 導 】

- ・○相手の気持ちを考え，正しく判断し，行動できる児童の育成

【健康（保険安全・食育）・体力】

- ・自分の健康や体力について関心を持ち，楽しく運動に取り組む児童の育成

5 自己評価（評価項目の A は市共通，B は学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は，文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には，A 拡充 B 継続 C 縮小・廃止，を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
学校運営の状況	A1 学校は，活気があり，明るくいいきとした雰囲気である。 【数値指標】全体アンケート「私は，今の学校が好きです」⇒児童の肯定率 90%以上	・児童や地域の実態を踏まえて，前年度の評価結果と反省をもとに，教育課程を作成する。 ・児童が，学校行事や特色ある教育活動などに意欲的・主体的に取り組めるような場を設定する。	B	達成状況】
				<table border="1"> <tr> <td>児童の回答</td> <td>94.7%</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・学校行事や交流活動が計画的に実施され，児童は楽しく学校生活を送ることができた。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の反省を生かし，児童が常に笑顔でいられるような教育活動の推進に努めていく。
児童の回答	94.7%			

<p>A2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「先生は、大切なことを熱心に指導してくれる」 ⇒児童の肯定率 90%以上 +保</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全教職員が協力し合う体制（共通理解・共通指導）で学校運営に取り組み、児童に関する話合いの場を設ける。 ・学校経営への参画意識をもち、担当校務分掌業務に主体的に取り組み、効率的な運営・改善を図る。 	<p>【達成状況】</p> <table border="1"> <tr> <td>児童の回答</td> <td>96.3%</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の肯定的回答率が高く、教職員が熱心に指導を行っていることが分かる。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内研修等を活用して教師の授業力を向上させていくとともに、児童について気軽に話し合える体制づくりを行い、学校全体で積極的な指導にあたっていく。 	児童の回答	96.3%
児童の回答	96.3%			
<p>A3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。</p> <p>【数値指標】全体アンケートの「児童は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している」 ⇒児童の肯定率 80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「きらきら細谷っ子のやくそく」が日常的に守れるように、生活目標を設定したり生活当番が巡回指導を行ったりし、継続的に指導していく。 ・道徳の時間に取り上げたルールやきまりを守ることに大切さを、学校生活の中につなげられるように指導する。 ・児童の実態把握に努め、その状況を打合せ等で随時共有する。また、地区巡回や校内の児童の様子についても同様に打合せ等で共有し、全校体制による指導の改善を図る。 	<p>【達成状況】</p> <table border="1"> <tr> <td>児童の回答</td> <td>81.4%</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・数値指標は上回ったが、昨年度と比較すると2.5ポイント下回っている。 ・時としてけじめのつかない場面も見られるが、全体とすると上級生が手本となつてがんばろうという良い意識があり、いい雰囲気である。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きまりやマナーを守るという点では、職員間の「共通理解」「共通指導」のもと継続指導をしていく。 ・児童に関する情報交換の場を多く設け、全職員で全児童を育てていけるような体制を整えていく。 	児童の回答	81.4%
児童の回答	81.4%			
<p>A4 教職員は、分かる授業や児童にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。</p> <p>【数値指標】全体アンケート「先生方の授業は分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる」 ⇒児童の肯定率 85%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本の定着を図るために、授業のねらいを明確にし、「分かる楽しい授業」を展開する。 ・チームティーチングや少人数指導、かがやきルームでの指導を通して、児童一人一人の学習状況に応じたきめ細かな指導に努める。 ・教職員は積極的に研修会に参加し、研修内容の共有化を図る。 	<p>【達成状況】</p> <table border="1"> <tr> <td>児童の回答</td> <td>95.8%</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・職員間で互いに授業を見せ合い研鑽を深めたり、少人数指導やかがやきルームの指導を充実させたり、指導の充実を図った。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行内研修の充実はもちろん、ユニバーサルデザインを意識した授業づくりや、ICTの活用を積極的に行い、様々なニーズに応じた個別指導の支援体制の整備と指導内容の充実に向けていく。 	児童の回答	95.8%
児童の回答	95.8%			
<p>A5 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。</p> <p>【数値指標】全体アンケート「先生方は、いじめが許されないことを熱心に指導してくれる」 ⇒児童の肯定率 90%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童がよりよい学校生活を送ることができるように、いじめアンケートを年間5回実施し、早期発見に努める。 ・道徳の時間や交流活動で学んだことが生かせるような学級経営を心掛け、児童同士の温かい人間関係を醸成する。 	<p>【達成状況】</p> <table border="1"> <tr> <td>児童の回答</td> <td>97.4%</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめアンケートや教育相談の定期的な実施により、いじめの未然防止に努めることができた。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめアンケートや教育相談を継続していくとともに、児童同士が互いに認め、励まし合っていけるような豊かな人間関係づくりを行う。 	児童の回答	97.4%
児童の回答	97.4%			

<p>A6 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている</p> <p>【数値指標】全体アンケート「私の学校生活や様々な活動は充実している」 ⇒児童の肯定率 85%以上</p>	<p>・学校行事を、年間を通してバランスよく配置し、無理がない、児童の生活のリズムを考慮した日課とする。</p> <p>・授業時数を十分確保しながら、児童の興味・関心を高めたり、学習を深めたりできるような体験学習や出前講座なども必要に応じて取り入れていく。</p>	<p>【達成状況】</p> <table border="1" data-bbox="1015 174 1506 210"> <tr> <td>児童の回答</td> <td>93.9%</td> </tr> </table> <p>・校内行事が集中してしまう月もあったが、予定された学校行事・教育活動は適切に実施された。</p> <p>・学年の状況に応じて必要な出前講座や体験学習を取り入れたことで、学習したことの理解が深まった。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>・今年度の反省を生かし、各種教育活動を適切に設定する。</p> <p>・児童の実態に応じて、体験学習や出前授業も取り入れていく。</p>	児童の回答	93.9%
児童の回答	93.9%			
<p>A7 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、開かれた学校づくりが進められている。</p> <p>【数値指標】全体アンケート「学校は学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している」 ⇒保護者の肯定率 90%以上</p>	<p>・学校だより、学年・学級だより、保健だより、食育だより、図書館だより等を発行したり、学校ホームページを定期的に更新したりして積極的に情報を提供し、保護者や地域の方々に学校の取組を知らせる。</p> <p>・「うつのみやオープンスクール」として、児童集会、授業参観、土曜授業、地域協議会委員参観などを実施し、積極的に学校を公開する。</p>	<p>【達成状況】</p> <table border="1" data-bbox="1015 689 1506 725"> <tr> <td>保護者の回答</td> <td>95.8%</td> </tr> </table> <p>・学校だより等の各種たよりを発行したり、学校公開日を設定したりすることで、学校の取組や児童の様子を積極的に発信できた。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>・A6 保護者の肯定的回答率が低いなど、教職員や児童が思っているほどの理解が得られていない項目についても、積極的に情報を発信していきたい。</p>	保護者の回答	95.8%
保護者の回答	95.8%			
<p>A8 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った地域の学校づくりが推進されている。</p> <p>【数値指標】全体アンケート「私は、地域や企業の方々と一緒に活動することで学習が充実し、楽しい」 ⇒保護者の肯定率 90%以上</p>	<p>・校外学習、オープンスクール、交流学習、ふれあい活動など、諸活動に参観や参加できる機会を多く設け、家庭・地域・企業等との連携を深める。</p> <p>・学習ボランティアを募集・整備し、積極的に学習支援にかかわってもらうことを通して、学力向上を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <table border="1" data-bbox="1015 1131 1506 1167"> <tr> <td>保護者の回答</td> <td>92.6%</td> </tr> </table> <p>・各種出前授業を取り入れたり、親子で活動する機会を設けたり、可能な範囲で企業や家庭と連携することができた。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>・実施に無理のない範囲で、出前授業や親子交流の場を設けていきたい。また、学習ボランティアによる支援をさらに充実させていきたい。</p>	保護者の回答	92.6%
保護者の回答	92.6%			
<p>A9 校内は、学習にふさわしい環境となっている。</p> <p>【数値指標】全体アンケート「学校は清掃がしっかり行われ学習しやすい」 ⇒児童の肯定率 85%以上</p>	<p>・学習意欲が喚起されるような掲示コーナーの設置や室内の整理整頓に努める。</p> <p>・整とんされた教室、清潔なトイレや水道となるよう清掃指導を充実させる。</p> <p>・随時校舎内外の巡視を行うとともに、毎月の安全点検を実施し、必要箇所の修繕を迅速に行い、学習環境の整備に努める。</p>	<p>【達成状況】</p> <table border="1" data-bbox="1015 1534 1506 1570"> <tr> <td>児童の回答</td> <td>86.3%</td> </tr> </table> <p>・掲示物等については、内容を刷新するなど改善が見られた。</p> <p>・校内美化については、随所に汚れ（経年劣化のものも含む）が目立つ。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>・修繕箇所への対応や掲示物の工夫等を通して学習環境の整備に努めていく。</p> <p>・児童の清掃活動の充実はもちろんのこと、必要に応じて清掃ボランティアなども募集し、教室、廊下の床面清掃を重点的に行う。</p>	児童の回答	86.3%
児童の回答	86.3%			

	<p>B1 地域協議会を核として子どもが様々な体験ができる温かい学校づくりを進める。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「私は、地域の方々と協力し合っているいろいろな活動を行うのは楽しい。」 ⇒児童の肯定率 85%以上</p>	<p>・地域協議会やPTAと協力し、「文化祭」「読み語り」など、豊かな体験活動を展開する。</p> <p>・地域の方々の協力をえながら、田植えや稲刈を行い、収穫した米を総合や生活科・家庭科などで活用し、地域福祉施設に差し上げたり食味したりして、地域の人々や自然と触れ合う場を設定する。</p>	<p>【達成状況】</p> <table border="1"> <tr> <td>児童の回答</td> <td>90.2%</td> </tr> </table> <p>・生活科、総合的な学習の時間との関連を図りながら、農業体験や高齢者とのふれあい会などが実施され、充実した活動となった。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>・引き続き、地域協議会や地域団体と連携を図り、活動を充実させていく。</p>	児童の回答	90.2%
児童の回答	90.2%				
	<p>A10 児童は、進んであいさつをしている。</p> <p>【数値指標】全体アンケート「児童は、時と場に応じたあいさつをしている」 ⇒児童の肯定率 80%以上</p>	<p>・日常的にあいさつの励行に努めるとともに、児童会中心のあいさつ運動を実施（月1回のあいさつ強化週間）し、習慣化を図る。</p> <p>○地域学校園での合同あいさつ運動を実施し、明るいあいさつが実践できるようにする。</p>	<p>【達成状況】</p> <table border="1"> <tr> <td>児童の回答</td> <td>88.8%</td> </tr> </table> <p>・児童の回答率は昨年とほぼ同率であるが、教職員・地域の肯定的回答率は大幅にアップしている。年度初めに「しっかりとあいさつのできる一年にしよう」ということで児童に呼びかけて取り組んできた成果が少しずつ表れている。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>・「あいさつ運動」を継続し、まずは教職員自らがあいさつの手本を示し、地域・家庭にも呼びかけていく。</p>	児童の回答	88.8%
児童の回答	88.8%				
<p>教育活動の状況</p>	<p>生 A11 児童は、正しい言葉づかいをしている。</p> <p>【数値指標】全体アンケート「児童は、時と場に応じた言葉づかいをしている」 ⇒児童の肯定率 80%以上</p>	<p>・友達の呼び方や目上の人との話し方など、意識付けを図る。</p> <p>・年間を通して、粘り強く指導するとともに、家庭や地域での指導の協力を呼び掛けていく。</p>	<p>【達成状況】</p> <table border="1"> <tr> <td>児童の回答</td> <td>81.2%</td> </tr> </table> <p>・丁寧な言葉遣いの意識は高くなってきているが、時と場に応じた言葉遣いについてはまだまだ不十分である。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>・日常指導を継続し、生活や学習の場で状況に応じた言葉遣いや会話ができるように指導していく。</p>	児童の回答	81.2%
児童の回答	81.2%				
	<p>B2 授業や集会・清掃等の集団活動では、全員が開始時刻を守っている。</p> <p>【数値目標】 学校アンケート「私は、時間を守って行動している。」 ⇒児童の肯定率 85%以上</p>	<p>・ノーチャイムで動かなくてはいけない活動が多いので、各人が自覚をもって遅れずに行動ができるよう意識化を図る。</p> <p>・教師自らが時刻を守って授業を開始・終了し、率先して行うことによって時間を守る意識を育てる。</p>	<p>【達成状況】</p> <table border="1"> <tr> <td>児童の回答</td> <td>89.8%</td> </tr> </table> <p>・「細谷っ子のきまり」をもとに指導してきた結果、だいたい開始時刻が守れるようになってきた。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>・教師自らが時間を守って行動し、次年度は、チャイムの合図で活動が始まるようにしていきたい。</p>	児童の回答	89.8%
児童の回答	89.8%				
<p>健康・体力</p>	<p>A12 児童は、進んで運動する習慣を身に付けている。</p> <p>【数値指標】全体アンケート「児童は、休み時間や放課後などに進んで運動している。」 ⇒児童の肯定率 80%以上</p>	<p>・運動の日常化を図るため、体力向上プランに基づき、スポーツタイムや委員会のイベント、宮元気っこチャレンジへの取組を全校体制で実施していく。</p> <p>・運動への意欲を高め、めあてをもって自己の体力向上を目指せるように、各種検定カードを活用し、日々運動に取り組めるような時間を設定する。</p>	<p>【達成状況】</p> <table border="1"> <tr> <td>児童の回答</td> <td>89.1%</td> </tr> </table> <p>・教科体育の充実とスポーツタイムの実践により運動に親しむ児童がたいへん多く、休み時間も元気に戸外で活動している。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>・「元気っ子チャレンジ」への挑戦や校内の運動イベントを盛り上げ、更なる運動意欲の向上へとつなげていきたい。</p>	児童の回答	89.1%
児童の回答	89.1%				

	<p>A13 児童は、栄養のバランスを考えて食事をしている。 【数値指標】全体アンケート「児童は、好き嫌いなく給食を食べている」 ⇒児童の肯定率 80%以上</p>	<p>・食育だよりを毎月発行し、食事の大切さ、栄養バランス、食文化等、食と健康に対する保護者の意識を高める。 ・栄養士による「食に関する指導」の授業支援、親子給食における講話を実施する。</p>	<p>【達成状況】 児童の回答 82.1%</p> <p>・食育だよりの発行やお弁当の日の実施等を通して、児童・家庭に食の大切さを啓発してきた。 【次年度の方針】 ・これまでの取組を今後も継続していき、食や健康の大切さを発信していく。栄養士による授業支援も積極的に行っていきたい。</p>
	<p>B3 体力向上のための全校運動に進んで参加している。 【数値指標】全体アンケート「私は、スポーツタイム（朝の1分間体操・業間運動）に進んで参加している。」 ⇒児童の肯定率 80%以上</p>	<p>・児童に無理のないような内容を検討・充実させ、楽しみながらスポーツタイム（朝の1分間体操・業間運動）に参加できるように実践していく。 ・地域人材等を活用した運動の機会を設定する。</p>	<p>【達成状況】 児童の回答 93.0%</p> <p>・体力テストによる実態を踏まえ、ｽﾎｰｯﾀｲﾑの内容を工夫し、楽しく活動しながら体力作りが行えるよう取り組んできた。 【次年度の方針】 ・ｽﾎｰｯﾀｲﾑの実施内容について検討し、校内体育行事と絡めながら、児童に負担の無い範囲で楽しく取り組ませていきたい。</p>
学	<p>A14 児童は、進んで学習に取り組んでいる。 【数値指標】全体アンケート「児童は、授業中に進んで話し合うなど、積極的に学習している。」 ⇒児童の肯定率 80%以上</p>	<p>・朝の学習内容を充実させたり、漢字や計算において宮っ子学カステップアップシートを繰り返し活用したりするとともに、家庭学習にも進んで取り組めるような工夫をし、学習の定着と習慣化を図る。 ・各教科の学習の中で表現する場を積極的に設け、自分の思いや考えを堂々と話せるような習慣化を図る。</p>	<p>【達成状況】 児童の回答 89.1%</p> <p>・学習の定着と習慣化を身に付けるべく取り組んできた。意識としては指標が示す通りまずまずではあるが、まだまだ不十分である。 【次年度の方針】 ・授業を充実させ、「だれもが分かる授業」を心掛け、基礎・基本の定着が図れるよう努めていく。</p>
習	<p>A15 児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。 【数値指標】全体アンケートの「児童は、授業中に先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している」 ⇒児童の肯定率 80%以上</p>	<p>・「きらきら細谷っ子の学習のやくそく」が日常的に守れるように指導する。特に、チャイム着席、返事、はっきり話すことなどの定着を図る。 ○地域学校園で共通理解し、落ち着いた学習態度の定着を図る。</p>	<p>【達成状況】 児童の回答 85.5%</p> <p>・学習訓練等、まだまだ継続指導が必要などころではあるが、全体としては落ち着いた雰囲気学習に取り組んでいる。 【次年度の方針】 ・「しっかりと聞く」ことに重点を置き、今年度以上に落ち着いて学習に取り組めるよう継続指導していく。</p>
	<p>B4 音読・漢字・計算の基礎的な学力が身につけている。 【数値指標】学校アンケート「私は、宿題や復習、自主学習などに進んで取り組んでいる。」 ⇒児童の肯定率 80%以上</p>	<p>・単元ごとの音読テスト、漢字検定、朝の学習を利用した計算練習、宮っ子学カステップアップシート等を実施し、一人一人の学力の定着・向上を図る。 ○家庭学習への取組ませ方についても共通理解を図り、児童や保護者に対しても、「学習の仕方」「家庭学習の大切さ」などを知らせていく。</p>	<p>【達成状況】 児童の回答 88.1%</p> <p>・朝の学習に「視写タイム」を設けたり、宮っ子学カステップアップシートを活用したり、学力向上に取り組んだ。 【次年度の方針】 ・朝の学習のモチベーションや内容を工夫したり、家庭学習の大切さを呼びかけたりしていき、児童一人一人の学力を向上させたい。</p>

本校の特色・課題等	<p>【心の教育の充実】</p> <p>B5 地域学校や高齢者との交流活動の中で相手を思いやる行動ができる。</p> <p>【数値目標】</p> <p>学校アンケート「私は、なかよし班で活動するのは楽しい」 ⇒児童の肯定率 80%以上</p>	<p>・豊かな感性の醸成を図れるように心の教育活動（なかよし班活動・高齢者との交流・聾学校との交流・幼稚園との交流）を行う。</p>	<p>【達成状況】</p> <table border="1"> <tr> <td>児童の回答</td> <td>91.6%</td> </tr> </table> <p>・聾学校や幼稚園，地域の高齢者との交流など幅広い交流活動が実施され，成果がえられた。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>・無理のない交流活動になるように，内容や実施回数などを検討し，その中で児童に思いやり心や協力することの大切さなどを学ばせていきたい。</p>	児童の回答	91.6%
	児童の回答	91.6%			
<p>B6 学校図書館の活用や地域の方による読み聞かせ活動の充実を図り，読書活動を推進している。</p> <p>【数値目標】</p> <p>学校アンケート「私は，朝の読書や読み聞かせに進んで静かに参加している」 ⇒児童の肯定率 90%以上</p>	<p>・朝の読書やボランティアによる読み聞かせ，委員会による読書イベントを通して，読書活動の充実を図る。</p> <p>・学校図書館や，学級文庫の本の充実を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <table border="1"> <tr> <td>児童の回答</td> <td>92.6%</td> </tr> </table> <p>・ボランティアによる読み語り，委員会による読書イベント，学校園連携でのしおりコンテストなどを通して，児童は本に親しむ機会がたくさん作られている。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>・今年度の取組を継続するとともに，児童の読書に関して質的な高まりも目指していきたい。</p>	児童の回答	92.6%	
児童の回答	92.6%				

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は，文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

- ・前年度よりポイント数が上回った項目が多く，学校・家庭・地域が連携，協力して取り組んできたことで児童は確実に成長している。特に，前年度に比べて教職員の評価ポイントが上がっており，教職員が意識を高めて共通理解・共通指導のもとで指導にあたれている。児童が「学校が好き」で，いきいきと活動できているのが何よりである。
- 生活面において「あいさつ」「言葉遣い」に関しては，数値目標はクリアしているが，実情とすると十分満足できるものとは言えない状況である。児童一人一人が気持ちのこもったあいさつができ，時と場に応じた言葉遣いができるよう，次年度の重点目標として指導にあたっていきたい。
- ・学習面においては，児童の学びの基盤となる学習訓練ができ始めたことで，少しずつ成果が表れている。個に応じた指導や教職員の「だれにでも分かる授業」に向けての取組，家庭学習の習慣化など，今後も継続して努力していきたい。
- ・本校の特色である「交流活動」については，年間計画に基づいて効果的に実践されている。今後は，そこで学んだ力が，日常生活の中で生かされるよう子供たちを支援していく必要がある。

6 学校関係者評価

- ・全体的に，学校の教育活動に関する成果が上がっていると思われる。今後も引き続き，効果を深めていってほしい。
- ・本校の伝統として継続している「仲よし班活動」や各種交流活動が，児童の情操や思いやりの心を育てる上でよい影響を及ぼしている。
- ・「あいさつ」については，家庭での習慣化が重要であるため，保護者と連携した取組も取り入れるなど，工夫の余地があるのではないか。
- ・宝木中学校で「いじめゼロ」運動の取組の一環として，生徒の標語を看板にし，地域に発信するとのことであるので，小学校においても同様の取組について検討していくとよい。

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は，文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

- 平成 27 年度も本校の特色である「交流活動」を核とし，子どもたちがいきいきと活動できるよう家庭・地域と連携しながら教育活動を進めていきたい。
- ・家庭，地域との連携・協力を深めながら「交流活動」「体験活動」を充実させ，心豊かな児童の育成を図っていく。
 - ・各種研修等を充実して教職員の指導力・授業力を向上させ，児童の基礎学力の向上を図っていく。
 - 「あいさつ」「返事」「言葉遣い」など，学力向上にもつながっていく基本的な生活習慣の向上について，地域学校園での取組も生かしながら，全校体制で指導を継続強化していく。
 - ・児童の清掃活動の充実はもちろん，PTA 作業なども呼びかけながら校舎内外の美化に努めていきたい。特に，教室・廊下の床面については重点的に清掃し，児童がより学習・生活しやすい環境を整えていく。